



キムラユニティー

無事故だより

No.3

夕暮れ時には注意

ライトを正しく使ってていますか？



早めの点灯で薄暮時の事故防止

暑かった夏も終わり、すっかり秋ですね。日の暮れる時間が早くなり、17時も過ぎると薄暗くなっています。

皆さんは周囲が見えにくく歩行者の存在に気付くのが遅れてヒヤッとした事はありませんか？警察庁の分析では、日没時刻付近では死亡率の高い事故が起りやすい傾向で昼間に比べ約4倍あり、特に10月から12月にかけて多発しています。

歩行者の見落としを防ぎ自車の存在を知らせるため、ライトを早めに点灯して薄暮時の事故を防ぎましょう。



豆知識

16時～18時は特に事故の発生しやすい時間帯と言われています。16時頃にはライト点灯を心掛けましょう。

ハイビームの活用

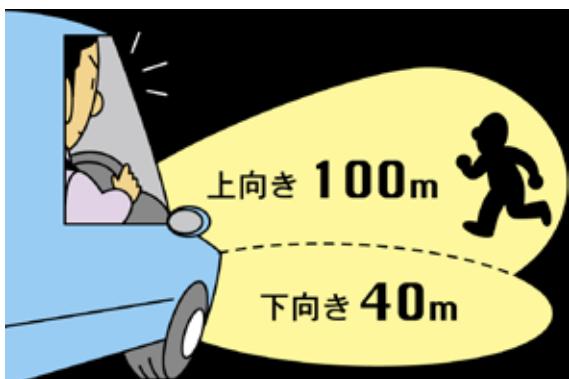


こまめにライトを切り替えよう

フロントライトには、ハイビームとロービームの2種類があります。一般的にハイビームは上向き照射、ロービームは下向き照射です。

それぞれのライトの照射範囲は、ハイビームが約100メートル、ロービームは約40メートルです。しかしほんどの方が使い分けをせず、前車や対向車への眩惑を考えてロービームのまま走行をしがちです。これでは歩行者の存在に気付くのが遅れてしまいます。

前車や対向車への気遣いも大切ですが、事故を起こさないことが最優先です。面倒がらずにこまめにライトを切り替え、街灯の無い場所、前車や対向車がない時には、ハイビームで走行をしましょう。



豆知識

ちなみにハイビームの正式な名称は「走行用前照灯」、ロービームは「すれ違い用前照灯」といいます。

お問合せ先

キムラユニティー株式会社

100日間無事故キャンペーン事務局

担当者／沢田・橋本

TEL:0587-32-1244 FAX:0587-34-6466

safety_message@rb.kimura-unity.co.jp

<http://www.carmanagementservice.com/>